# 令和7年度 第3回 学校運営協議会 会議録 (要点記録)

1 開催日時 令和7年7月23日(水)9時~11時まで

2 開催場所 大平台小学校 会議室、ランチルーム

3 出席委員 井嶋 吉廣、齋藤 良夫、内藤 明子、白井 俊早、シム キュマン

山内あけみ、幅あけみ

4 欠席委員 今井 孝、稲葉 大輔、伊藤 真弓

5 オブザーバー 野嶋 俊之(入野協働センター館長)

6 学校支援コーディネーター 今明 真理

7 学 校 安藤 靖之(校長)、大澤 真一郎(教頭)、遠藤 芳枝(教務主任)

8 傍 聴 人 なし

9 会議録記録者 CSディレクター 尾白 栄子

10 議長の選出

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、白井委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを了承した。

### 11 協議事項

2 学期以降の教育活動の改善について

- (1) アンケートの結果より
- (2) 重点事項についての振り返りと計画
- (3) 学校運営協議会の方の感想

#### 12 会議記録

大澤教頭から委員総数10人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の発言があった。

- (1) アンケートの結果について、遠藤教務主任より説明があった。
- (2) 重点事項についての振り返りと計画
- ○知の部
- ◎振り返り
- ・先生方から子供たちへの声掛け、価値づけを行い、学習の振り返りの充実を図る。視点を与えた交流 から協働的な学びにつなげる。
- ・「かかわろう」が低く、低学年は自分のことを主張しがちで、高学年は自分を出せない。また、先生 の言ったことには取り組めるが、課題を自分事として捉えることができない。

### ◎計画

- ・「かかわろう」を伸ばし、「高めよう」「考えよう」から「つなげよう」へ高める。
- ・かかわりの対象を人・もの・教材へ幅を広げ、ペアやグループと形態を工夫し、関わりの場を意図的 に作る。
- ・相手を受け入れるトレーニング、学級に応じたトレーニングを行う。
- ・学習の振り返りだけでなく、単元全体での振り返りも行う。

## ○心の部

## ◎振り返り

- ・学活でのソーシャルトレーニング、スタートカリキュラム、心の日
- ・道徳では、いろいろな価値観を知り、自分はこれからどう行動するかを考える。

#### ◎計画

・「かかわろう」では、いろいろな経験や人とのかかわりが必要

低学年:相手の気持ちを考えた行動。よいことをその場で褒める。

中学年:自分の気持ちを理解し、言語化する。道徳でいろいろな人の思いや考え方に触れる。

- ・「つなげよう」では、保護者にも認知されるよう、頑張りカードに月の目標を立てる。自分ができた ことで自己肯定感をあげる。
  - ・子供のやってみたい活動を、目的を持って実現させる。友達との関わりを増やし、自分の良さや得 意なことの発見につなげ、次の活動や授業に生かす。

#### ○体の部

#### ◎振り返り

- ・運動会・体育…目標の継続、熱中症の対策、体育が苦手な子供
- ・保健…大きなケガ0、ケガにつながりそうな場面「ヒヤリハット」あり
- ・食育…子供たちの食への興味・関心の向上、アレルギー事故無し、残食の多いクラス
- ・学校安全・通学班…交通事故 0、防犯教育、災害時避難意識向上、通学班の集合時間を守らない。 ◎計画
- ・運動会・体育…持続可能、子供たちが選択できる内容
- ・保健…子供たちの安全な生活への意識向上、環境整備
- ・食育…残食を減らすためのSDGsにつながる指導、アレルギー指導、教師の研修
- ・学校安全・通学班…地域協力、避難訓練の大切さの理解、通学に関する希望調査

### (3) 感想

- ・先生、保護者、子供たちが同じ方向で考えることもあるし、条件によっては違うことを考えることもある。ある問いかけに対し、自分の思いを答えると相手の期待していた言葉が出ない場合、気持ちを理解してくれないとなることもある。相手の思いを理解して答える努力をしなければならないと感じることもあるし、男性の脳と女性の脳が違うことを理解してほしいと思うこともある。今年度、やってみて成果が出たことは来年度につなげて、方向が違えば、変える準備をすることも大事と思う。先生方、CSメンバーで意見を出して、来年度もよりよくなるようにと思う。 …シム委員
- ・先生方がとても熱心に子供たちの学校生活に対して考えてくれていると感じた。学校目線の問題と保護者目線の問題にずれがあると感じる。CSの意見が反映されるとよいと思う。 …白井委員
- ・先生との合同の話し合いに参加し、会を重ねて意見を言えるようになった。いつも先生方の熱い思い を感じる。 …内藤委員
- ・算数など授業を教えるだけでなく、生活や人との関わりを教えることは、大人になって社会に出てからもとても大事なことと感じる。大人になってもできないこともあり、子供のできないことをできるように教えることは難しいこともあると思う。家庭では自分の子供をみるだけだが、先生は20~30人の子供を見てくれていて、とてもありがたく思う。 …シム委員

- ・働き方改革もあり、教育が変わっていくと感じる。今の時代に合った教育が行われていると思う。 …井嶋委員
- ・いろいろな意見が出て、今後に役に立って、実行されるようにと思う。 …齋藤委員
- ・心の部に参加して、勉強だけでは世間に通用しない時代になり、子供たちが前向きな考え方でいることが大切と感じる。子供たちのよいところを伸ばすために先生との関わりが重要と思う。 …幅委員
- ・先生方が情熱をもって、子供たちに教えていると実感した。協働センターでの活動にもよい影響を与 えてくれる。 …野嶋オブザーバー
- ・先生方が、今の時代に合った新しい教育を子供たちのために一生懸命にしてくれていると感じた。 …山内委員
- ・先生方の熱い思いを持ち、試行錯誤しながら子供たちと関わってくれていることをありがたく思う。 低学年と関わっていて、声掛け、価値づけ、やる気や自己肯定感を意識していきたい。小学校から振 り返りや課題解決の積み重ねが中学校へと継続していくと思う。 …今明学校支援コーディネーター

### 13 報告

- ○生活ボランティアについて
- ・7月18日、生活ボランティアの会議を行い、10名参加した。ボランティアの参加希望日の把握と 人数の配置、学校との連絡に苦慮している。16名登録があり、ボランティアへの意識と活動内容を 先生方の意見も聞いて、調整していきたい。 …内藤委員
- ・ボランティアに参加したが、事前に先生から活動内容の打ち合わせや指示があると活動しやすい。 …山内委員

### ○学習ボランティアについて

- ・夏休みは7月22、24、25、28日、8月25、26日9時から11時まで活動をする。22日は2名で9名の子供の学習ボランティアを行った。10名の子供が参加を予定している。今後、生活ボランティアの参加者も学習ボランティアに参加してもらいたい。 …今明学校支援コーディネーター
- ・生活ボランティアと学習ボランティアがどちらでも活動してもらえるよう構想している。…内藤委員 ○屋上庭園について
- ・担当の先生と委員会、荻学校支援コーディネーター、オイスカの生徒で花を植える活動をしている。 今後ボランティアの募集をしたいという荻コーディネーターの考えがあることの報告があった。

…大澤教頭

#### 14 連絡事項

司会から次回の会議は、12月16日(火)10時から12時まで大平台小の会議室にて開催する旨の発言があった。

#### 今後の日程

第4回 学校運営協議会 12月16日(火)10:00~12:00 第5回 学校運営協議会 2月 3日(火)10:00~12:00